

議案 2

第 47 回

(平成 31 (令和元) 年度)

通常総会議案

令和元年 5 月 14 日 (火)

大田建設会館

大田建設業協同組合

事業報告

自 平成30年4月 1日
至 平成31年3月31日

I 組合の事業活動の概況に関する事項

1. 当期末における主要な事業内容及び当期中における事業の経過及びその成果

(1) 組合及び組合員をめぐる経済・経営状況(3月末)

- ・島根県の公共工事請負累計額は、1,313億6千1百万円
対前年度比は、件数+11.0%・請負金額+13.2%
- ・大田地区は、請負金額178億3千8百万円(対前年度比+55.1%で伸率トップ)
- ・組合員は、請負金額51億3千7百万円(うち新病院建設工事は17.2億円で皆増)
対前年度比は、件数+27件(+19.1%)、金額+23億3千4百万円(+83.7%)

(2) 共同事業の実施状況

ア 共同受注事業

- ・除雪受託事業は、総額33,990千円(県;15,884千円・市;18,106千円)

イ 共同購入事業

- ・組合員が必要な建設マニフェスト、契約書等を組合で一括購入し組合員に提供

(3) 大田建設会館の利用

- ・一般社団法人 大田建設業協会へ事務室等として貸与
- ・監理技術者講習会の会場として使用

2. 増資及び資金の借入、その他の資金調達状況

なし

3. 設備の投資状況

なし

4. 業務提携等重要事項の概要

なし

5. 直前3事業年度の財産及び損益状況

(単位:円)

項目	平成29年度	平成28年度	平成27年度
資産合計	113,515,464	98,767,673	85,970,647
純資産合計	39,412,734	38,501,910	37,865,099
事業収益合計	99,517,911	79,648,043	66,787,138
当期純利益金額	1,010,824	636,811	541,270

6. 対処すべき重要な事項・組合の現況に関する重要な事項

なし

II 組合の運営組織の状況に関する事項

1. 総会の開催状況

第46回通常総会

開催日時 平成30年5月15日 午後3時
 開催場所 大田市大田町大田イ179番地3 大田建設会館
 総組合員数 34人
 出席組合員数 本人出席 24人 委任状出席 10人
 出席理事・監事数 出席理事 7人 出席監事 2人
 議事及び議決の内容
 第1号議案 平成29年度事業報告及び決算承認の件（原案どおり承認）
 第2号議案 平成30年度事業計画及び収支予算承認の件（原案どおり承認）
 第3号議案 役員を選任について（欠員補充のため新役員に長島健司を選任）

2. 理事会の開催状況

(1) 第1回理事会

開催日時：平成30年4月23日（月）
 開催場所：大田建設会館
 出席理事及び監事：理事 5人 監事 2人
 議案及び議決の内容
 ①平成30年度総会日程の確認
 ②企画研修会について
 「大田地域の地質、震災に関する研修会」の開催を決定
 ③総会への提出議案について確認

(2) 第2回理事会

開催日時：平成30年5月15日（火）
 開催場所：大田建設会館
 出席理事及び監事：理事 8人 監事 2人
 議案及び議決の内容
 ①平成30・31年度役員を選任について

(3) 第3回理事会

開催日時：平成30年12月25日（火）
 開催場所：大田建設会館
 出席理事及び監事：理事 8人、 監事 2人
 議案及び議決の内容
 ①次年度総会日程について
 平成31年5月14日（火）に決定
 ②除雪契約について
 平成30年10月31日に締結（島根県及び大田市）

3. 委員会の開催状況

なし

4. 組合員数及び出資口数の増減

(出資口数の金額1万円)

	前年度末	増加	減少	本年度末
組合員数	34名	0	0	34名
出資口数	3,443口	0	0	3,443口
出資総額	34,430,000円	0	0	34,430,000円

5. 役員に関する事項

(1) 役員の氏名及び職制上の地位及び担当

地 位	氏 名	担 当	備 考
理 事 長	堀 博 彦	業務執行	
副 理 事 長	黒 田 突 義	業務執行	
理 事	神 門 敦		
理 事	植 田 達 喜		
理 事	田 原 裕 司		
理 事	稗 田 伊 佐 央		
理 事	小 谷 良 司		
理 事	長 島 健 司		新任
監 事	田 中 由 紀 夫		
監 事	中 島 浩 司		

(2) 兼務役員についての重要な事実

なし

(3) 辞任した役員の氏名

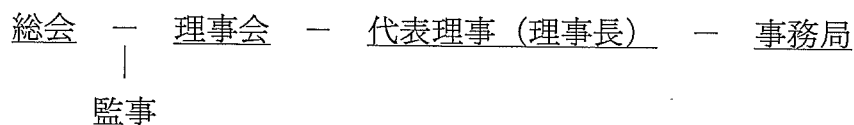
なし

6. 職員の状況及び業務運営組織図

(1) 職員の状況

	前期末	当期増加	当期減少	当期末
人数	2人	0人	0人	2人

(2) 組織図



(3) 組合と協力関係にある組合員組織の概要

なし

7. 組合施設の状況

主たる事務所	大田市大田町大田イ179-3	所 有
従たる事務所	なし	

8. 重要な子会社（子法人、関連会社）の状況

なし

9. 組合の運営組織の状況に関する重要な事項

(1) 届出事項

平成30年5月16日

税務申告

平成30年5月25日

役員変更届及び決算関係書類提出

Ⅲ その他組合の状況に関する重要な事項

なし

平成30年度収支計算書

【収入の部】

単位:円

科 目	予 算 額 (A)	決 算 額 (B)	比 較 増 減 (B)-(A)	摘 要
事業収益	33,310,000	37,354,276	4,044,276	
施設利用料	3,070,000	3,073,000	3,000	大田建設会館の使用
除雪受託料	30,000,000	33,990,231	3,990,231	除雪事業
受取手数料	100,000	88,900	▲ 11,100	除雪事業
幹旋品売却	140,000	202,145	62,145	マニフェスト等
事業外収益	161,266	165,116	3,850	
受取利息	1,266	793	▲ 473	預金利息
雑 収入	160,000	164,323	4,323	建設共済手数料等
繰越金	1,628,734	1,628,734	0	
収入合計	35,100,000	39,148,126	4,048,126	

【支出の部】

単位:円

科 目	予 算 額 (A)	決 算 額 (B)	比 較 増 減 (B)-(A)	摘 要
共同受注事業	30,000,000	33,380,118	3,380,118	
除雪費	30,000,000	33,380,118	3,380,118	
共同購入事業	130,000	147,502	17,502	
幹旋品購入	130,000	147,502	17,502	マニフェスト等
一般管理費	4,274,000	3,238,307	▲ 1,035,693	
調査研究費	3,000	0	▲ 3,000	
資料購入費	5,000	0	▲ 5,000	
会 議 費	60,000	33,166	▲ 26,834	理事会
厚生 費	500,000	560,970	60,970	健康診断助成、新聞代
消耗品費	50,000	50,000	0	
通信広告費	40,000	32,735	▲ 7,265	電話代
水道光熱費	140,000	116,934	▲ 23,066	電灯代
旅費交通費	10,000	11,960	1,960	
交際接待費	160,000	149,836	▲ 10,164	懇親会(総会)
修 繕 費	750,000	0	▲ 750,000	(エアコン外)
施設管理費	50,000	0	▲ 50,000	
租 税 公 課	660,000	503,673	▲ 156,327	
事務委託費	1,380,000	1,380,000	0	大田建設業協会への負担金
負 担 金	88,000	87,500	▲ 500	中小企業団体中央会等
保 険 料	23,000	22,540	▲ 460	火災保険
寄 付 金	5,000	5,000	0	共同募金
雑 費	350,000	283,993	▲ 66,007	セコム警備委託等
法人税等	600,000	223,200	▲ 376,800	
予 備 費	96,000	0	▲ 96,000	
支出合計	35,100,000	36,989,127	1,889,127	

当期末処分剰余金

1,546,396 円 = 39,148,126 - 36,989,127 - 612,533(減価償却費) - 70(幹旋品在庫)

貸借対照表

平成 31年 3月 31日現在

資 産 の 部		負 債 の 部	
I 流動資産		I 流動負債	
現金	0	未払金	33,331,655
預金	20,076,174	未払消費税	261,300
幹旋品	9,490	未払法人税等	223,200
未収金	34,079,131	流動負債計	33,816,155
立替金	63,949	負債合計	33,816,155
前払費用	25,920	純資産の部	
流動資産計	54,254,664	I 組合員資本	
II 固定資産		i 出資金	34,430,000
i 有形固定資産		出資金計	34,430,000
建物	6,219,942	ii 利益剰余金	
建物附属設備	1,006,629	1 利益準備金	1,647,000
構築物	11,532	2 その他の利益剰余金	
土地	11,430,000	特別積立金	1,707,000
有形固定資産計	18,668,103	当期未処分剰余金	1,546,396
ii 外部出資その他の資産		(うち当期剰余金)	(△ 82,338)
出資金	50,000	利益剰余金計	4,900,396
長期前払費用	47,394	純資産合計	39,330,396
下水道受益者負担金	126,390		
外部出資その他の資産計	223,784		
固定資産計	18,891,887		
資産合計	73,146,551	負債・純資産合計	73,146,551

損 益 計 算 書

自 平成 30年 4月 1日

至 平成 31年 3月 31日

(事 業 管 理 費 の 部)	(事 業 収 益 の 部)
I 事業管理費	I 共同購入事業収益
除雪費 33,380,118	幹旋品売上 202,145
期首在庫 9,560	II 共同施設事業収益
幹旋品購入費 147,502	施設利用料 3,073,000
期末在庫 △ 9,490	III 共同受託事業収益
会議費 33,166	除雪受託料 33,990,231
厚生費 560,970	受取手数料 88,900
消耗品費 50,000	事業収益の部 合計 37,354,276
通信広告費 32,735	
水道光熱費 116,934	(事 業 外 収 益 の 部)
旅費交通費 11,960	IV 事業外収益
交際接待費 149,836	受取利息 793
減価償却費 612,533	雑収入 164,323
租税公課 503,673	事業外収益の部 合計 165,116
事務負担金 1,380,000	
負担金 87,500	
保険料 22,540	
寄付金 5,000	
雑費 283,993	
事業管理費の部 合計 37,378,530	
事業利益金額 △ 24,254	
税引前当期純利益金額 140,862	
II 税 等	
法人税等 223,200	
当期純利益金額 △ 82,338	

財 産 目 録

平成 31年3月31日

資 産 の 部

I 流動資産

現金 手持高 0

預 金

普通預金	山陰合同銀行 大田支店	14,260,154	
普通預金	島根中央信用金庫 大田営業部	54,016	
定期預金	山陰合同銀行 大田支店	5,239,136	
定期預金	島根中央信用金庫 大田営業部	522,868	20,076,174

未収金 島根県県央県土整備事務所他 34,079,131

幹旋品 工事請負契約約款他 9,490

立替金 ㈱堀工務店他 63,949

前払費用 セコム山陰㈱ 25,920

流動資産計

54,254,664

II 固定資産

i 有形固定資産

建 物	取得価格	償却累計額	
鉄骨造事務所 269.10㎡	13,369,330	10,254,842	
鉄骨造会議室 76.10㎡	11,494,000	8,388,546	
計	<u>24,863,330</u>	<u>18,643,388</u>	6,219,942

建物附属設備 9点 7,012,784 6,006,155 1,006,629

構築物 5点 882,244 870,712 11,532

土地 取得価格
大田市大田町 事務所敷地 818.12㎡ 11,430,000 11,430,000

有形固定資産計 18,668,103

ii 外部出資その他の資産

出資金 信用金庫 50,000

長期前払費用 オリックス㈱ 47,394

下水道受益者負担金 126,390

外部出資その他の資産計 223,784

固定資産計 18,891,887

資産合計 73,146,551

負 債 の 部

I 流動負債

未払金 ㈱堀工務店他 33,331,655

未払消費税 石見大田税務署 261,300

未払法人税等 石見大田税務署他 223,200

流動負債計 33,816,155

負債合計 33,816,155

差引正味財産 39,330,396

剰余金処分案

自 平成30年 4月 1日
至 平成31年 3月 31日

I 当期末処分剰余金	1, 546, 396 円
1. 当期利益金額	▲ 82, 338 円
2. 前期繰越剰余金	1, 628, 734 円
II 剰余金処分額	160, 000 円
1. 利益準備金	80, 000 円
2. 特別積立金	80, 000 円
III 次期繰越剰余金	1, 386, 396 円

監査報告書

中小企業等協同組合法第40条第5項の規定により、組合から受領した財産目録、貸借対照表、損益計算書、剰余金処分案を監査した。なお、当組合の監事は、定款第28条に定めるところにより、監査の範囲が会計に関するものに限定されているため、事業報告書を監査する権限を有していない。

1. 監査方法の概要

決算関係書類の監査のため、会計に関する帳簿、書類を閲覧し、計算書類について検討を加え、必要な立会、照合及び報告の聴取、その他通常とるべき必要な方法を用いて調査した。

2. 監査結果の意見

- (1) 財産目録、貸借対照表、損益計算書は、組合の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に表示している。
- (2) 剰余金処分案は、法令及び定款に適合している。

平成31年4月24日

大田建設業協同組合

監事 田中由紀夫



監事 中島浩司

